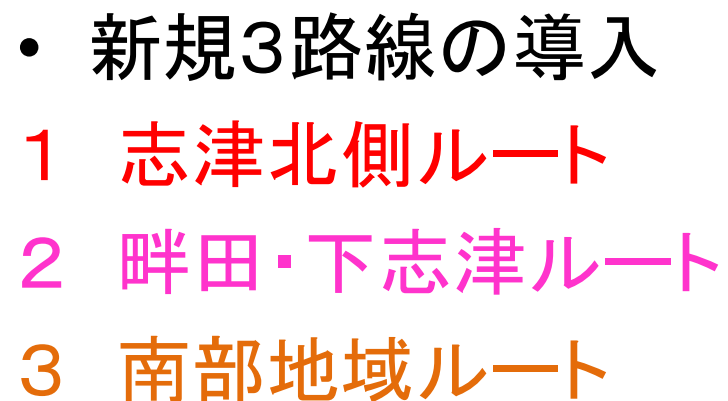


第22回佐倉市地域公共交通会議

平成30年7月3日
佐倉市都市計画課

	ページ
1 新規3路線について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 志津北側、畔田・下志津ルート of 運行計画 の変更について・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3 南部地域ルート of 運行計画の変更について・	9
4 協議事項（証明書記載事項の確認）・・・・	16
① 路線又は営業区域・・・・・・・・・・・・・・・・	17
② 運行系統又は運送の区間・・・・・・・・・・・・	20
③ 運賃（料金）の種類、額及び適用方法・・・・	21
④ 適用する期間又は区間その他の条件を付 す場合には、その条件・・・・・・・・・・・・	22
5 今後のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・	24



→交通空白地域対策
として、平成30年1
月31日から試験運
行開始。

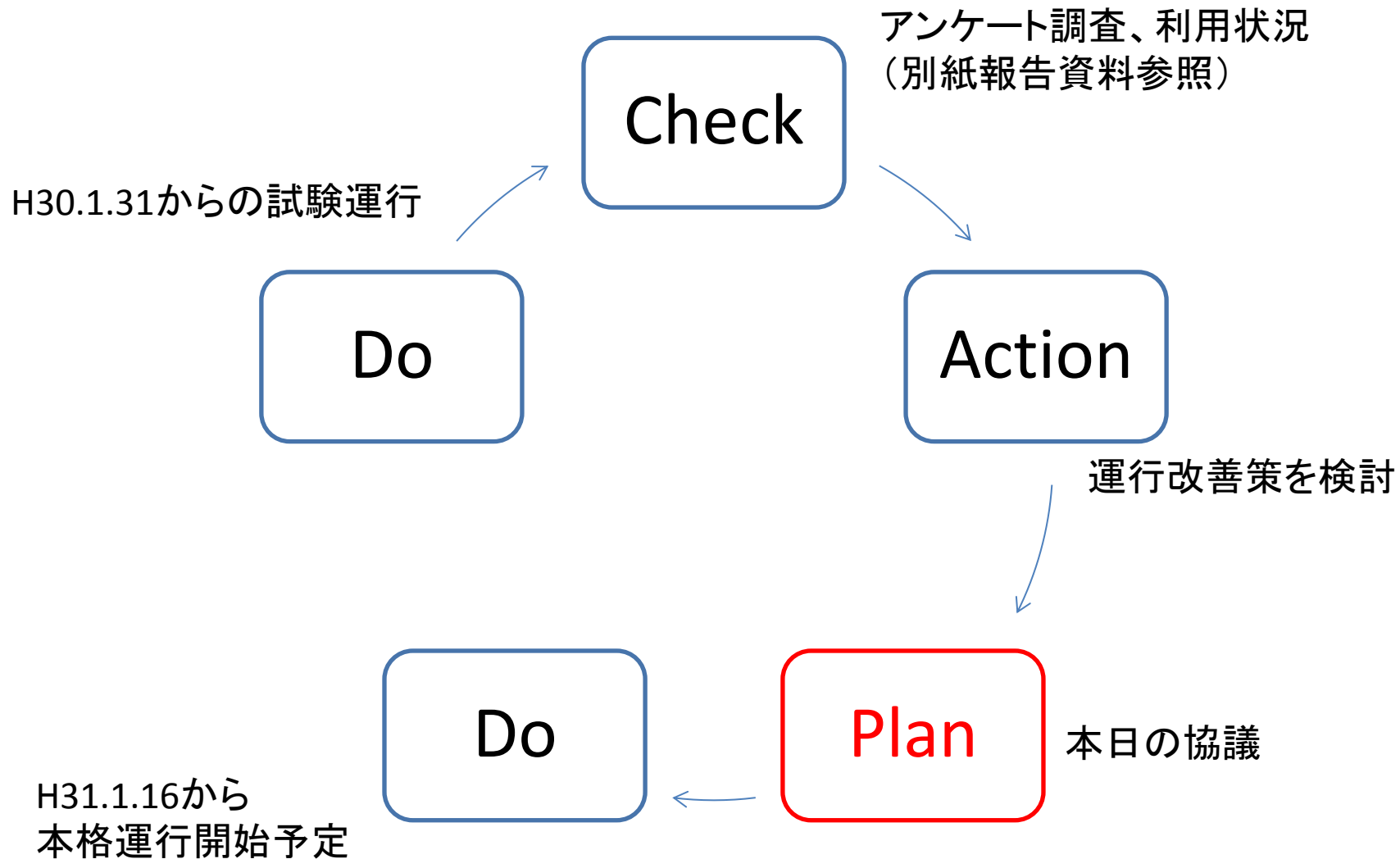
(平成31年1月15日まで)

新規 3 路線について（試験運行概要）



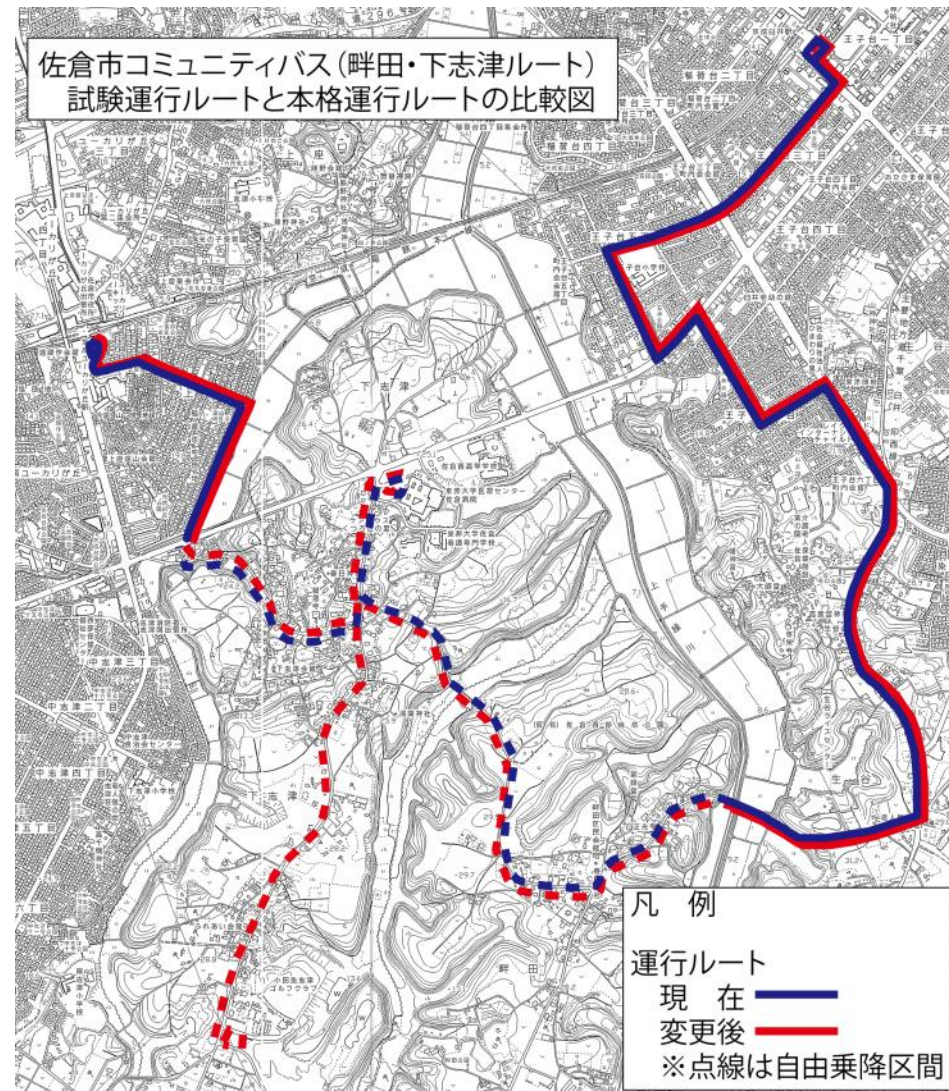
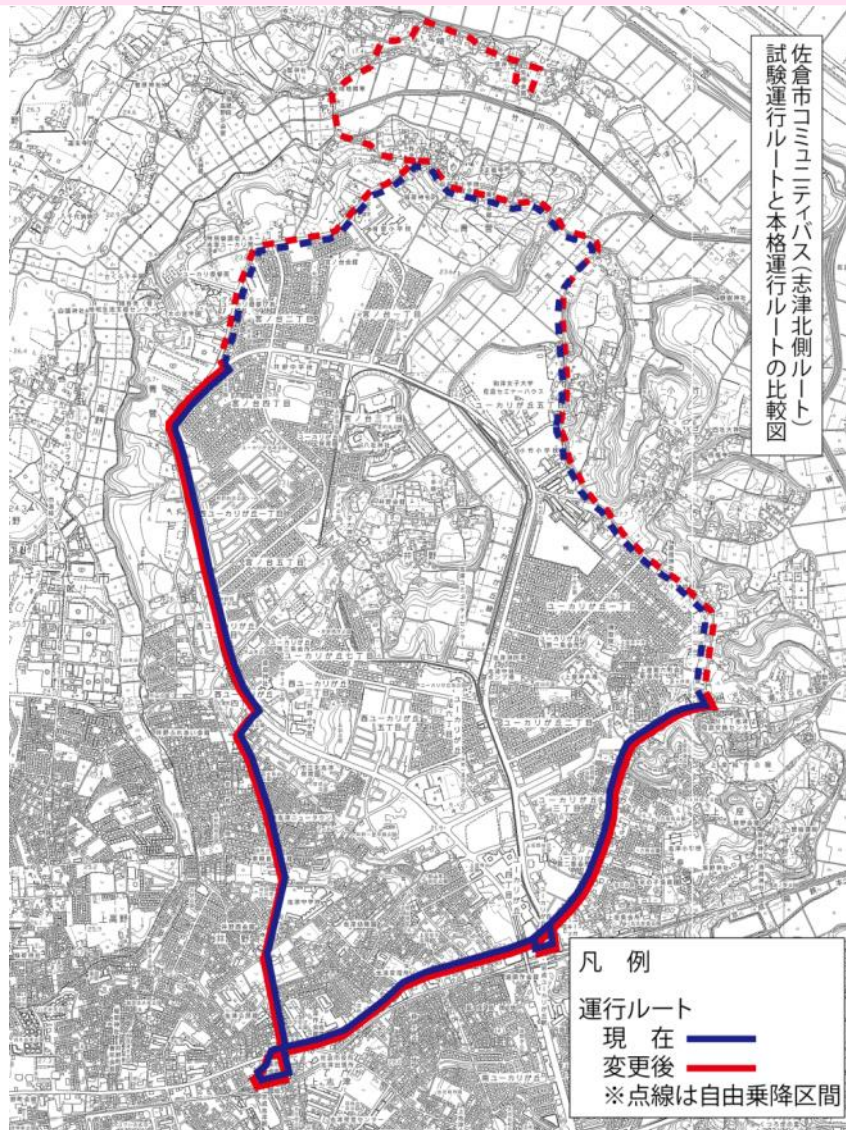
ルート名	志津北側	畔田・下志津	南部地域		
運行系統	ユーカリが丘駅 （起点）～小竹～ 青菅～ユーカリが 丘駅（終点）	臼井駅（起点）～ 畔田～下志津～ ユーカリが丘駅 （終点）	①第三工業 団地（起 点）～下勝 田～上勝田 ～榎戸駅 （終点）	②第三工業 団地（起 点）～小篠 塚～大篠塚 ～物井駅 （終点）	③第三工業 団地（起 点）～岩富 ～弥富公民 館～千城台 駅（終点）
運行時間帯	6：27～20：33	6：24～20：14	6：08～20：03		
所要時間	30分	29分	19分	18分	29分
運行距離	約9.5 k m	約9.3 k m	約9.1 k m	約7.7 k m	約11.0 k m
便数	20便	20便	25便		
停留所数	19箇所	16箇所	30箇所		
車両台数	1台	1台	1台		
延べ乗客数 （H30.1.31～ H30.5.31） ※カッコ書きは 一日あたり	7,579人 （約63人）	6,185人 （約51人）	1,075人（約9人）		
			346人	332人	397人

新規3路線について（試験運行の位置付け）



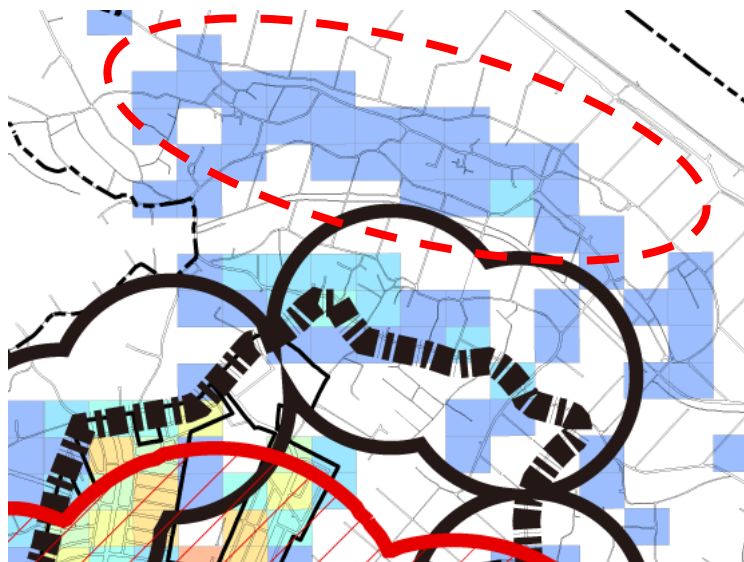
志津北側、畔田・下志津ルート の運行計画の変更について (平成31.1.16から適用)

路線変更



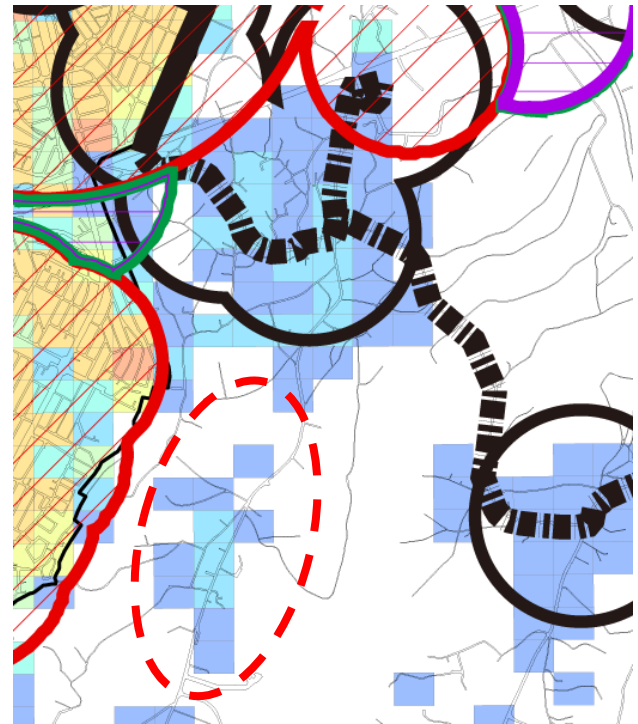
路線変更（交通空白地域の解消）

- 志津北側ルート



↑→人口メッシュ(H22)と公共交通網の重ね図

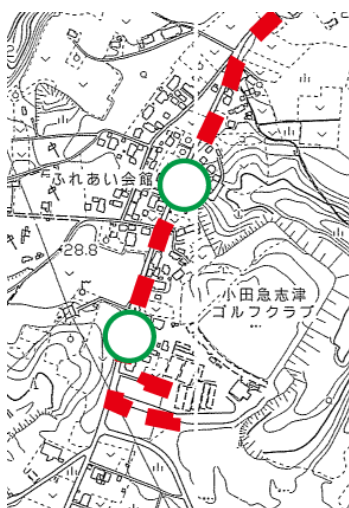
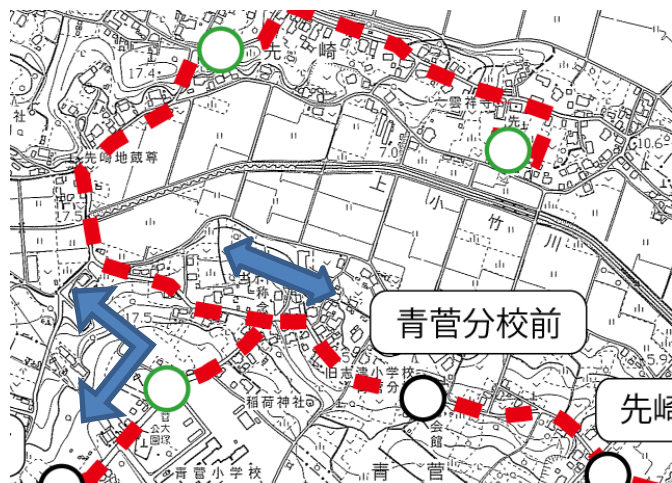
- 畔田・下志津ルート



運行ルート周辺にあり、かつ一定の人口規模がある先崎、下志津南部では、転回場所が確保できなかったことにより運行を保留としていたが、**地元関係者の協力により転回場所が確保ができたため、コミュニティバスを運行する。**

バス停留所の新設

• 路線延伸に伴う新設



↑志津北側ルート

←畔田・下志津ルート

• 距離等を考慮した新設



←↑志津北側ルート

【参考値】

市街地内の停留所間距離
(新規3路線での平均: 約0.4km)

・志津北側ルート

→宮ノ台～ユーカリが丘駅

・畔田・下志津ルート

→殖産団地～ユーカリが丘駅

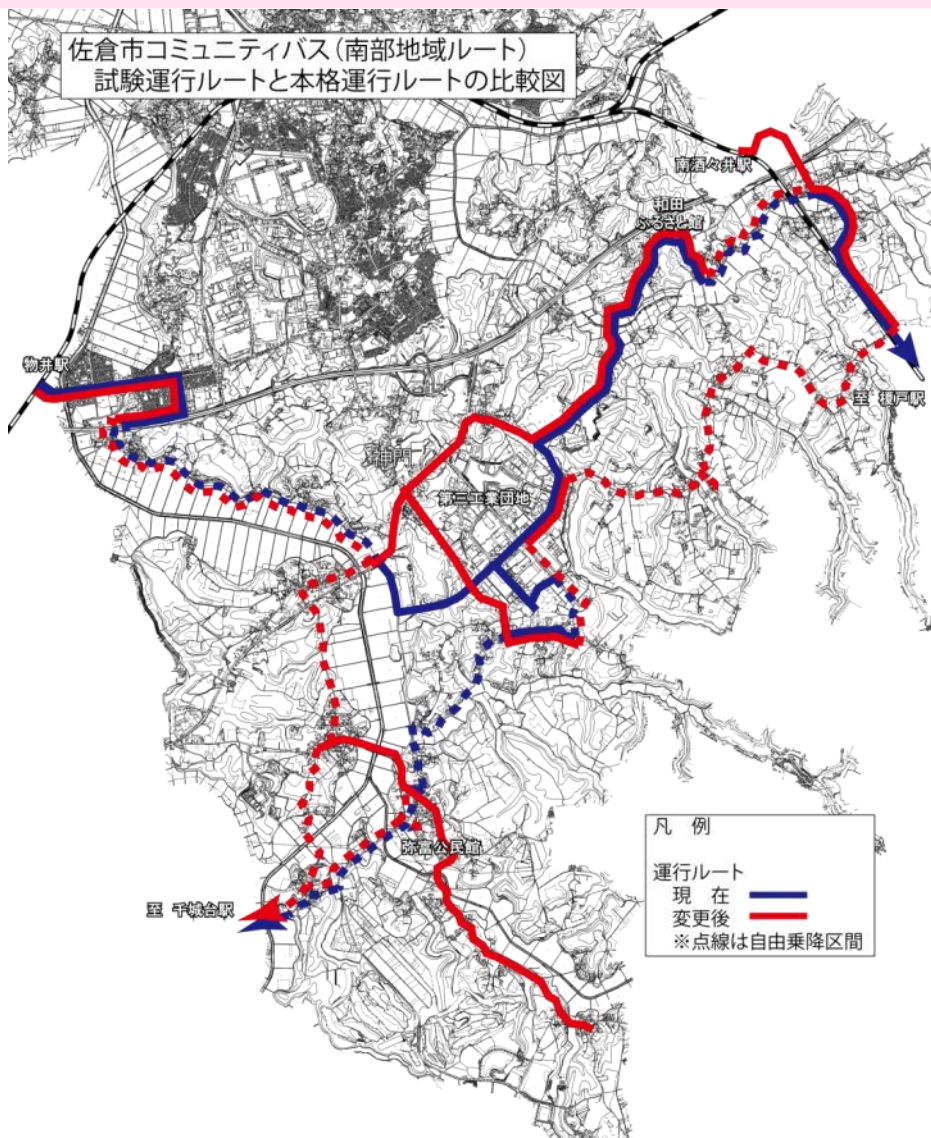
→王子台～臼井駅

・南部地域ルート

→山王～物井駅

南部地域ルートの 運行計画の変更について (平成31.1.16から適用)

路線変更



• 運行ルート

民間路線運行地域でも、**運行のない時間帯はコミバスが運行**

• 乗換場所

鉄道→ 物井駅、千城台駅、
南酒々井駅

バス→ 神門バス停、和田ふるさと館、弥富公民館

• 運行車両及び運行本数

1台 → 2台

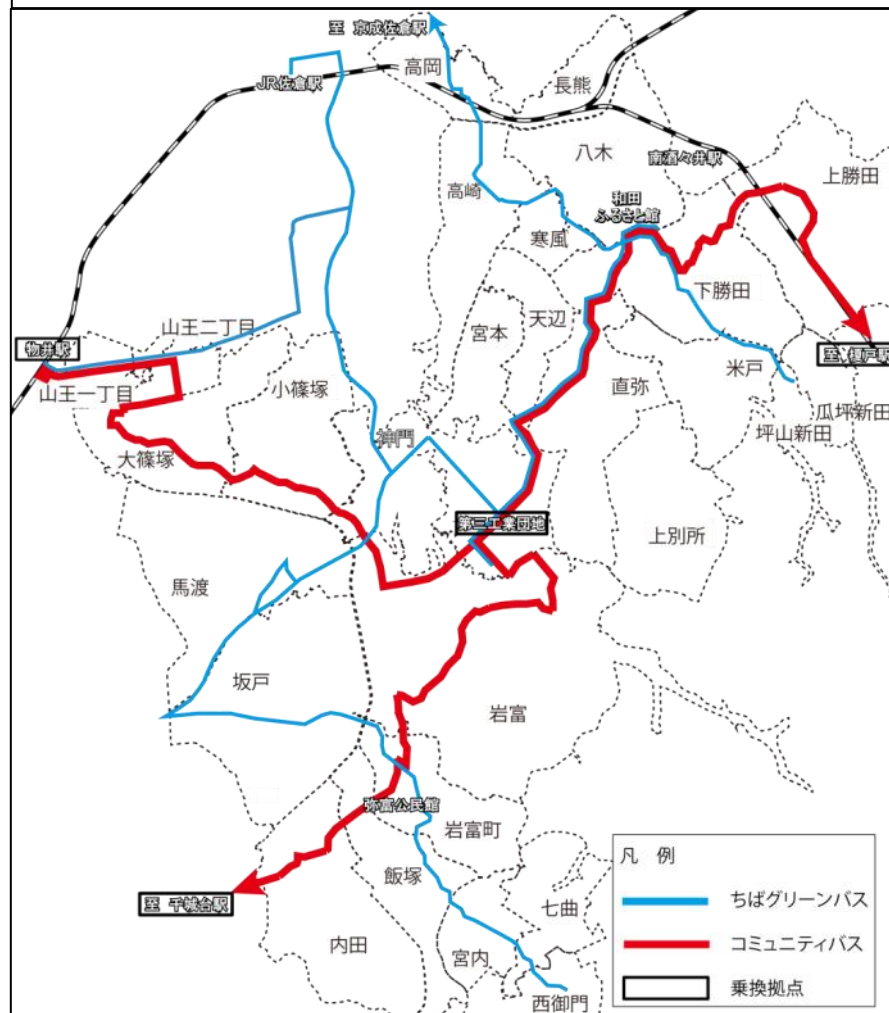
4往復 → 6往復以上

• 停留所

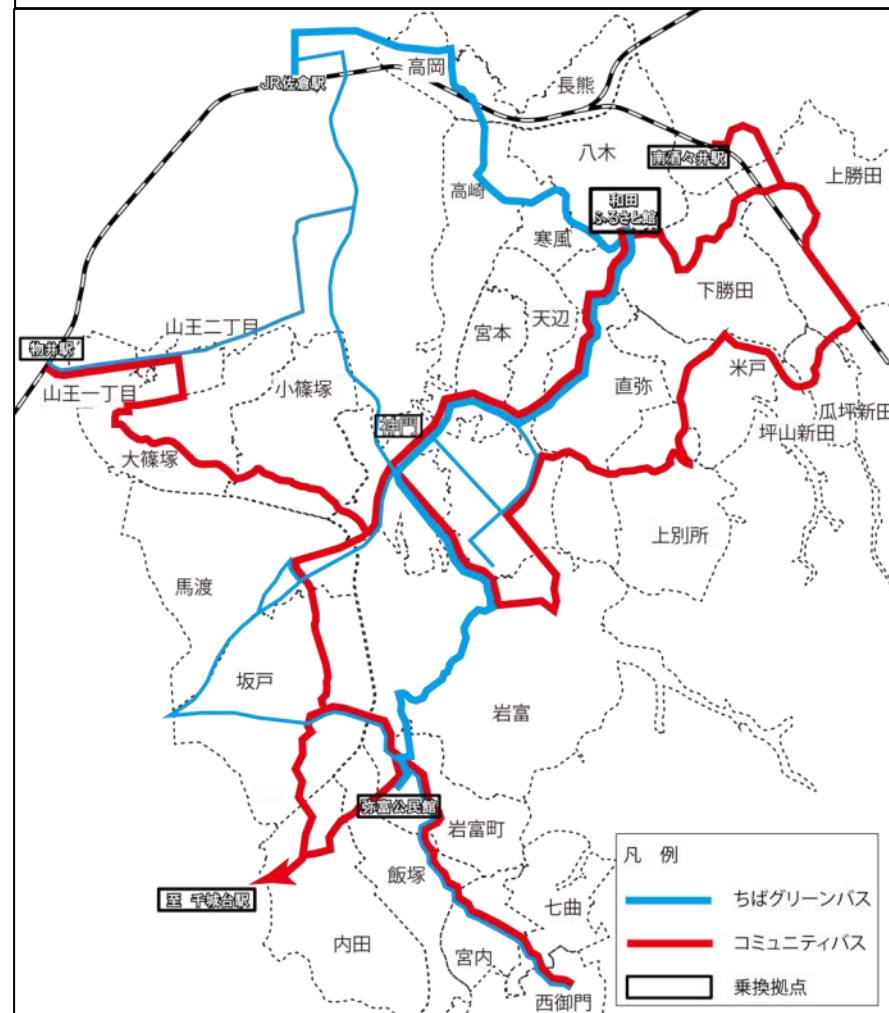
32箇所 → 46箇所

(参考) 本格運行からの南部地域の公共交通網

現在



来年1月16日から



本格運行に向けた地域との話し合い

- 南部地域ルートは、デマンド交通の切り替えにより運行開始。区域運行に比べ、運行地域が限定されていることから、適切なルートなどを地域住民とともに検討が必要と考えた。

第1回

H30.2.21

- 試験運行について、地区の意見等を伺うため、開催。

- 地区代表者アンケート

→地区として希望ルートや想定利用者などを把握するため実施

第2回

H30.3.22

- 和田小・弥富小保護者アンケート

→通学時の利用希望や、通学時間帯などを把握するため実施

- 運行ルートについて意見を伺うため、開催

第3回

H30.5.30

- 本格運行での運行ルートについて説明するため開催

本格運行に向けた地域との話し合い



頂いたご意見

- ルートに関する事
→コミュニティバスが通っていない地域があり、不均衡が生じている。
→第三工業団地での乗換は不便。中学校までの通学を考えると、せめて神門接続にしてほしい。
- 運行頻度、ダイヤに関する事
→利用対象者を明確にし、その人たちに合わせた運行内容とするべき。
→小学生の通学時間に合えば、使う子がいるかもしれない。
- 補助路線に関する事
→補助路線が増便できないなら、どの地区にもコミュニティバスを通してほしい。

対応策

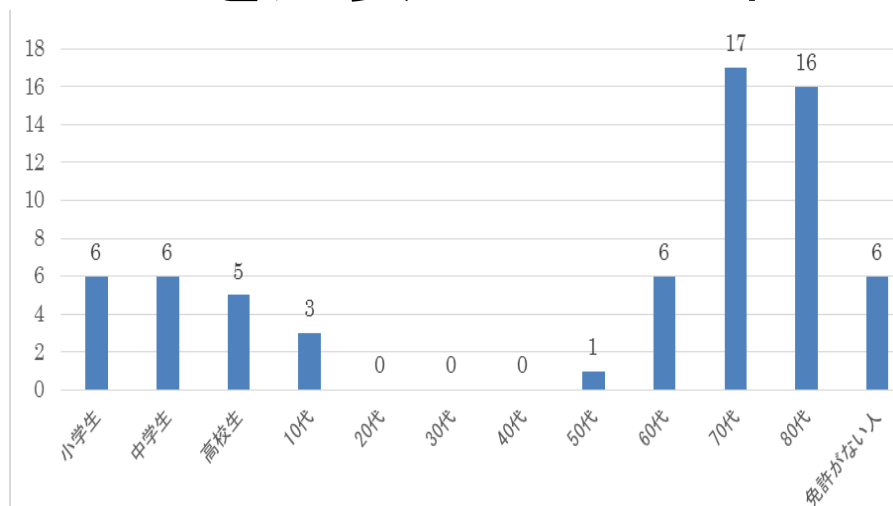
- ルートに関する事
→コミュニティバスとちばグリーンバスの路線変更により、概ね全ての地域でバスが運行するようにします。
→乗換場所は、JR、京成方面への乗り換えや中学校への通学を考慮し、神門バス停留所付近とします。
- 運行頻度、ダイヤに関する事
→利用対象者は、主に学生・高齢者と推測されることから、通学や通院、買物時間に配慮するようにします。
- 補助路線に関する事
→補助路線が運行しない時間帯は、コミュニティバスを運行することとします。

地区代表者アンケート（19自治会より回答）

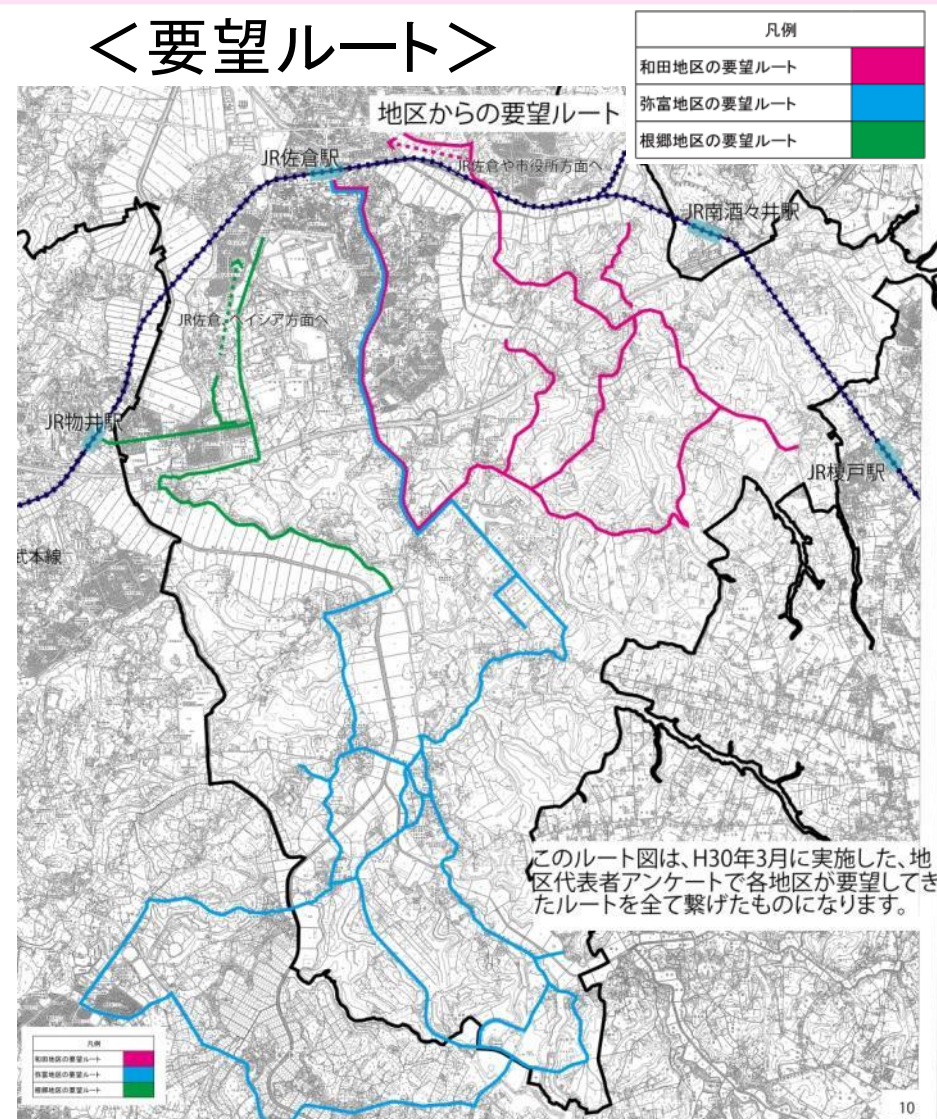
- 希望する行き先（上位3箇所）

JR佐倉駅	13
京成佐倉駅	7
物井駅	3
市役所	3

- バスを必要としている世代



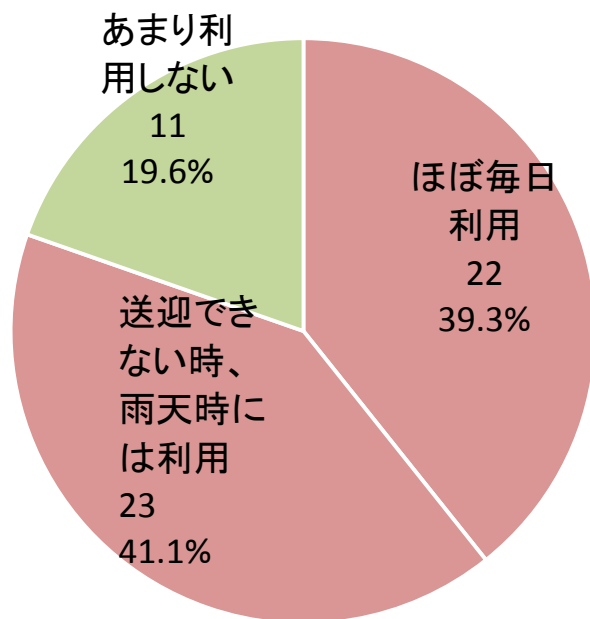
＜要望ルート＞



小学校保護者アンケート

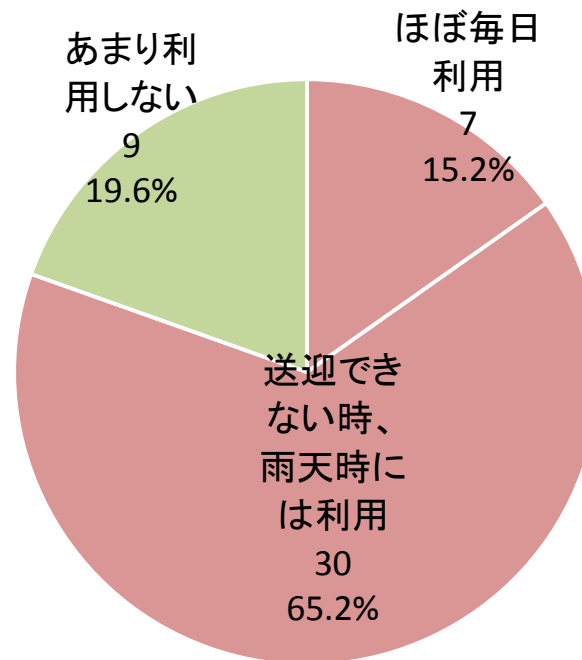
和田小学校(回答57人)

バスの利用意向



弥富小学校(回答46人)

バスの利用意向



どちらの小学校も、利用意向があった保護者の割合は、約7割を占めている。

協議事項 (証明書記載事項の確認) (平成31.1.16から適用)

- ・先崎への延伸
- ・停留所の増設

- ①先崎延伸に伴う3箇所
- ②西ユーカーが丘一丁目付近
- ③井野付近

・便数、ダイヤの変更

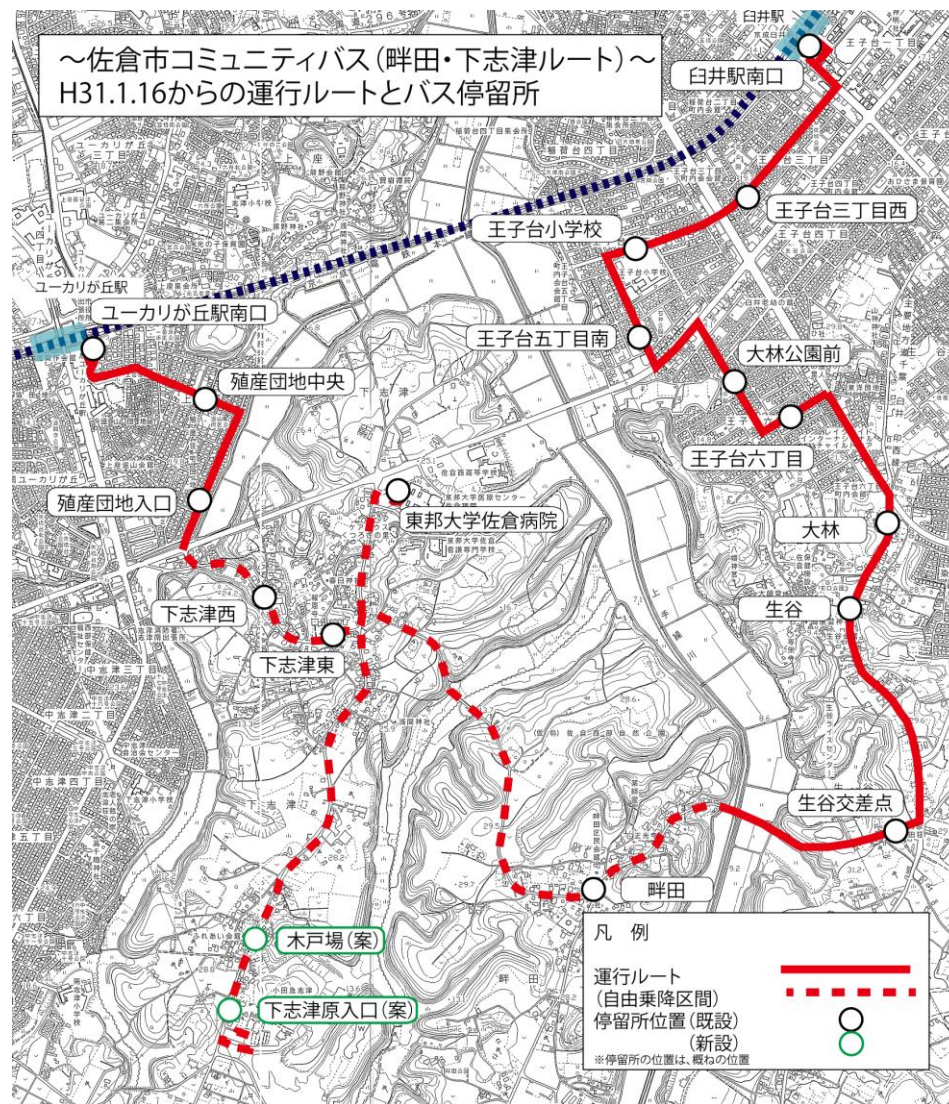
〽佐倉市コミュニティバス(志津北側ルート)〽
 H 31.1.16からの運行ルートとバス停留所

凡 例
 運行ルート
 (自由乗降区間)
 停留所位置(既設)
 (新設)

※停留所の位置は、概ねの位置

協議事項(①路線又は営業区域)

- ・ 畔田・下志津ルート
- 【変更点】
- ・ 下志津原方面への延伸
- ・ 停留所の増設
→ 下志津原方面の延伸に伴う2箇所
- ・ 便数、ダイヤの変更
(6時台～20時台を基本として、運行事業者と協議のうえ、決定)



協議事項(①路線又は営業区域)

・南部地域ルート

【変更点】

・乗換場所の変更・追加

変更: 榎戸駅→南酒々井駅 第三工業団地→神門

追加: 和田ふるさと館、弥富公民館

・民間路線運行地域で

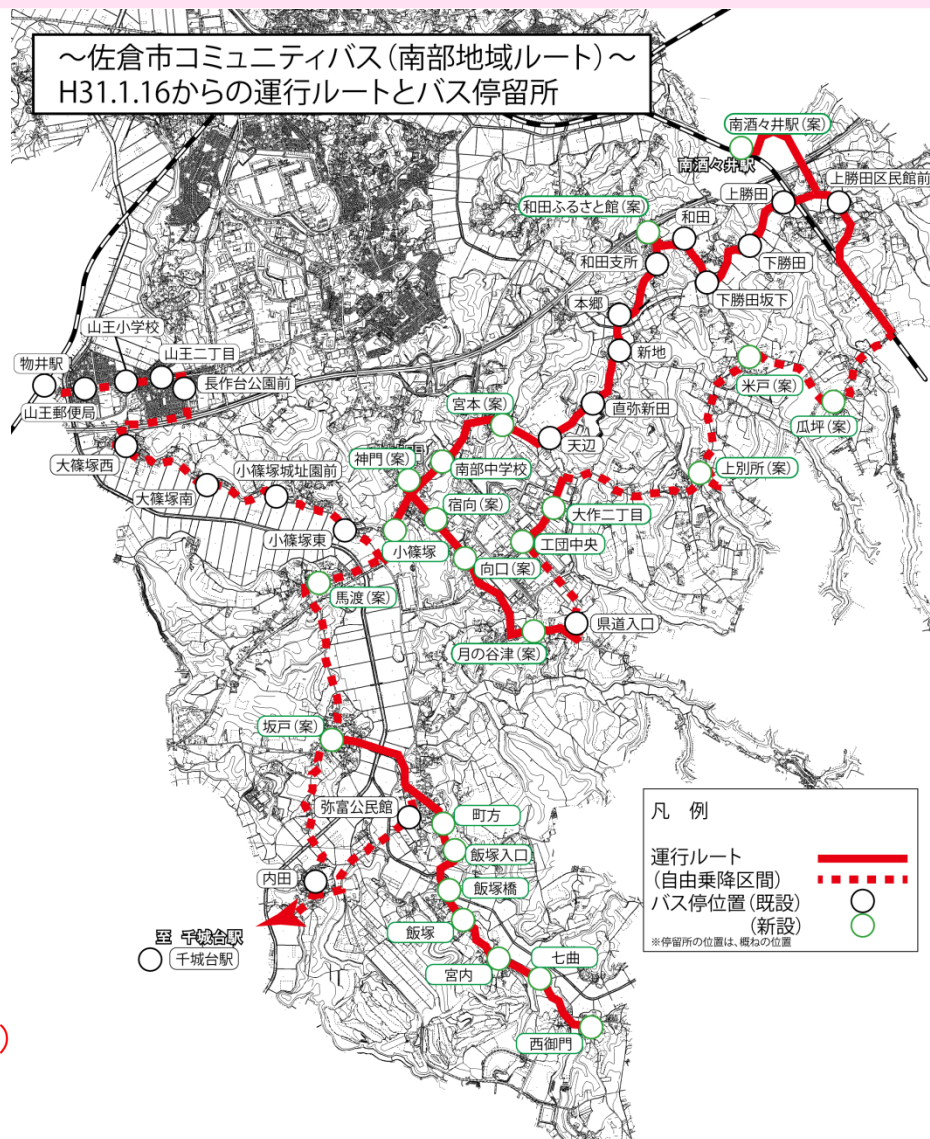
の運行(坂戸、西御門など)

・瓜坪、上別所、米戸への

の延伸

・便数、ダイヤの変更

(6時台～20時台を基本として、運行事業者と協議のうえ、決定)



協議事項(②運行系統又は運送の区間)



- 志津北側ルート

ユーカリが丘駅北口(起点)～小竹入口～青菅分校前～**先崎会館**～
宮ノ台入口～志津駅北口～ユーカリが丘駅北口(終点)

- 畔田・下志津ルート

臼井駅南口(起点)～王子台六丁目～畔田～東邦大学佐倉病院
～**下志津原入口**～下志津西～ユーカリが丘駅南口(終点)

- 南部地域ルート

- 1 **和田ふるさと館～神門～物井駅**

- ①和田ふるさと館(起点)～上勝田～米戸～神門～大篠塚～物井駅(終点)
- ②和田ふるさと館(起点)～上勝田～米戸～神門(終点)
- ③神門(起点)～大篠塚～小篠塚～物井駅(終点)
- ④神門(起点)～天辺～和田ふるさと館～南酒々井駅～米戸～神門(終点)
- ⑤物井駅(起点)～神門～宮本～和田ふるさと館～米戸～神門(終点)

- 2 **西御門～弥富公民館～物井駅**

- ⑥西御門(起点)～弥富公民館～神門～大篠塚～物井駅(終点)

- 3 **西御門～弥富公民館～千城台駅**

- ⑦西御門(起点)～弥富公民館～坂戸～内田～千城台駅(終点)

協議事項(③運賃(料金)の種類、額及び適用方法)



(現在)

- 大人(中学生以上)
→ 200円
- 小人(小学生)
→ 100円
- 未就学児
→ 無料

※障害者手帳所持者及び介助者1名

までは、**100円**

(改定後)

- 大人(中学生以上)
→ 200円
- 小人(小学生)
→ 100円
- 未就学児
→ 無料

※障害者手帳所持者及び介助者1名

までは、**半額**

協議事項(④適用する期間又は区間その他の条件を付す場合には、その条件)

- 南部地域ルートは、乗車定員10人以下の車両での運行も認める。

→南部地域ルートの運行ルートには、JR東日本管理のアーチ橋(南酒々井駅～榎戸駅間)があり、道路法により高さ(2.1m)が制限されている。

車高2.1m以下の車両の多くは、乗車定員10人以下車両であることから、この規定を設ける。

また、物理的に通行可能で、管理者の通行許可が得られた車両については、運行を認める。



本格運行の概要（案）



ルート名	志津北側	畔田・下志津
運行系統（略）	ユーカリが丘駅北口～先崎会館 ～ユーカリが丘駅北口	臼井駅南口～下志津原入口 ～ユーカリが丘駅南口
所要時間	約40分	約40分
運行距離（図上計測）	約13km	約12km
停留所数・車両台数	24箇所（予定）・1台	18箇所（予定）・1台

ルート名	南部地域						
運行系統（略）	和田ふるさと館～神門～物井駅	和田ふるさと館～米戸～神門	神門～大篠塚～物井駅	神門～和田ふるさと館～神門	物井駅～神門～宮本～和田ふるさと館～神門	西御門～弥富公民館～物井駅	西御門～弥富公民館～千城台駅
所要時間（想定）	約50分	約30分	約20分	約40分	約55分	約40分	約25分
運行距離（図上計測）	約21km	約15km	約6km	約18km	約25km	約16km	約9km
停留所数	46箇所（予定）						
車両台数	2台						

※便数は、志津北側、畔田・下志津ルートが16便程度、南部地域ルートが36便程度を想定。

今後のスケジュール

現在

- 第22回佐倉市地域公共交通会議での協議

7月中旬
～

- 運行事業者の選定

10月～

- 路線の許認可取得など、運行開始に向けた手続き

12月～

- 周知

1月16日

- 新しい運行計画での運行開始